審議資料

項目:主要環境(大気等)

担当:片谷委員

意見

【大気等】

馬事公苑においては、本仮設施設の整備と並行して恒久施設の改修整備が行われ、 工事用車両の集中が懸念されることから、工事間での情報共有や調整を行うことにより工事用車両が走行する経路や時間帯の平準化を図るなど、事業実施に伴う影響のより一層の低減に努めること。

〔主要環境(騒音・振動)、交通(交通渋滞)と共通〕

審議資料

項目:生活環境(騒音・振動)

担当:山本委員

意見

【騒音・振動】

1 馬事公苑においては、本仮設施設の整備と並行して恒久施設の改修整備が行われ、工事用車両の集中が懸念されることから、工事間での情報共有や調整を行うことにより工事用車両が走行する経路や時間帯の平準化を図るなど、事業実施に伴う影響のより一層の低減に努めること。

[主要環境(大気等)、交通(交通渋滞)と共通]

【騒音・振動】

2 工事用車両の走行に伴う道路交通騒音について、本事業による増加分はわずかであるとしているが、計画地周辺の道路交通騒音は、現状でも環境基準と同値又はこれを超過している地点もあることから、環境保全措置を徹底し、工事用車両による騒音のより一層の低減に努めること。

審議資料

項目:交通(交通渋滞)

担当:水村委員

意見

【交通渋滞】

馬事公苑においては、本仮設施設の整備と並行して恒久施設の改修整備が行われ、 工事用車両の集中が懸念されることから、工事間での情報共有や調整を行うことにより工事用車両が走行する経路や時間帯の平準化を図るなど、事業実施に伴う影響のより一層の低減に努めること。

[主要環境(大気等)、生活環境(騒音・振動)と共通]